# 蒲原病院だより

共立蒲原総合病院　広報誌

回　覧

令和４年４月

春　号

## 新任医師紹介

**宮本（みやもと）　康裕（やすひろ）**　耳鼻いんこう科

- 出身大学：聖マリアンナ医科大学
- 卒　業　年：平成８年（1996 年）
- 所属学会等：日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定 耳鼻咽喉科専門医、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定 耳鼻咽喉科専門研修指導医、日本めまい平衡医学会認定 めまい相談医、日本耳鼻科学会、日本耳鼻臨床学会など
- 専門分野：内視鏡下副鼻腔手術を中心とした鼻科手術

令和 4 年 4 月に着任しました宮本康裕と申します。これまで非常勤医師として約 20 年、週１回の外来診療を担当して参りました。このたび常勤医師として着任させていただくこととなりました。26 年間大学病院で研鑽を積んできた事を、地域の皆様の健康管理に役立てることが出来るよう、頑張りたいと考えております。

また、非常勤医師として耳科手術を専門とする医師、頭頸部腫瘍や音声外科を専門とする医師の派遣も決まりました。耳・鼻・のど・頸部の外科的治療のみならず、めまい・難聴・顔面神経麻痺などの神経耳科疾患にいたる耳鼻咽喉科のすべての領域において、安心してかかることの出来る病院を目指します。よろしくお願いいたします。

## ＼「冷却まくらカバー」をご寄付いただきました／

令和３年 12 月に、由比地区シニアクラブ連合会様より冷却まくらを入れる手作りの袋カバーをご寄付いただきました。

心から感謝し、お礼申し上げます。ご寄付いただいた冷却まくらカバーにつきましては、有効に活用させていただいております。

## 介護老人保健施設「芙蓉の丘」について紹介します

「芙蓉の丘」は、共立蒲原総合病院併設の介護老人保健施設です。日常生活において支援や介護が必要な方々に対して、生活指導、リハビリテーション、入浴、食事等を提供しています。そして、生活機能の維持改善による自立支援や、心身の機能低下、転倒等による介護度の重度化予防を目標としたサービスを行っています。

### 節分（豆まき）

毎年恒例行事の豆まきを行いました。廊下に配置した鬼のパネルや鬼の姿をした職員のところまで利用者様が移動し、「鬼は外、福は内」と言いながら、豆の代わりに甘納豆やチョコレートを投げて鬼を追い払いました。鬼に向かって笑顔で勢いよく投げるなど、コロナ禍でのストレス発散になったと思われます。このような行事を通して利用者様が健康で幸せに過ごせますよう職員一同願っております。

## 病棟への面会禁止について

現在、当院では新型コロナウイルス感染防止の観点から、入院患者様への面会を**原則禁止**しております。

入院患者様への荷物の受渡しについても**15時00分から19時00分まで**とし、当院職員を通じて行います。

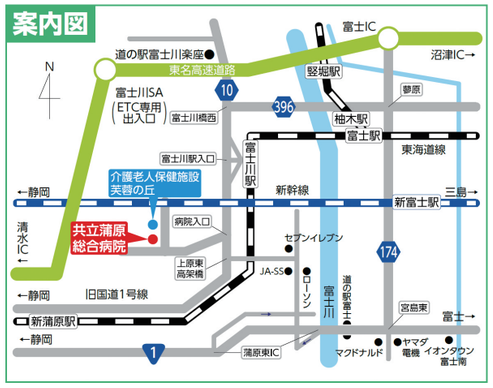
入院患者様やご家族の方には大変ご不便をお掛けして誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 社会福祉士（会計年度任用職員）募集

当院では、社会福祉士（会計年度任用職員）を随時募集しております。
温かく明るい仲間とともに活躍してみませんか？
社会福祉士として一から始めたい方、転職やスキルアップを考えている方の応募もお待ちしております。

その他の職種も募集しております。
詳しくは病院ホームページをご確認ください。

お問い合わせ　☎ 0545-81-2211 内線 12
総務課 総務担当　石川





共立蒲原総合病院
〒421-3306　静岡県富士市中之郷2500番地の1
TEL：0545-81-2211　FAX：0545-81-2208
ホームページ：http://www.kanbarahp.com

## おしえて！認定看護師さん
# ～当院の認定看護師が3名増えました～

新しく、「認知症看護認定看護師」「糖尿病看護認定看護師」「皮膚・排泄ケア認定看護師」の３名が増え、当院には、現在９名の認定看護師が在籍しております。
今号では、新たに加わった３名をご紹介いたします。

### 認知症看護認定看護師（岩崎）
認知症の方との関わり方に悩むご家族や医療スタッフに対しアドバイスを行い、認知症の方と介護者・ご家族が安心して暮らすことができるように支援しています。

### 糖尿病看護認定看護師（見上）
糖尿病患者さんの治療や療養生活について多職種と協働して支援します。また、患者さん一人一人がその人らしい療養生活を送ることが出来るように患者さんご家族と一緒に考え支援しています。

### 皮膚・排泄ケア認定看護師（阿部）
創傷・ストーマ（人工肛門・人工膀胱）・失禁の３つの領域のケアを専門としています。患者さん一人一人のライフスタイルに合わせてケアの方法を考え、その人らしい生活ができるように支援しています。

### 認定看護師とは
日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を持つことを認められた看護のエキスパートです。
保健師、助産師及び看護師のいずれかの免許取得後、実務経験５年以上（うち３年以上は認定看護分野の経験）の条件を満たし、認定看護師教育機関で専門教育と研修を受けた後、認定審査に合格することで初めて認定されます。

# 部署紹介「リハビリテーション科」

当院のリハビリテーション科が本格稼働してから間もなく 30 年が経過します。かつてのあんま鍼灸マッサージ師による物理療法が主体の流れから、「リハビリテーション」という考え方を理解していただくことにも苦心しましたが、その後の理学療法士の増員、言語聴覚士や作業療法士の雇用など、今の言葉で言うフルスペックとなるまでには、科のスタートから 15 年もの歳月を要しました。

リハビリテーションは、病期で言えば発症直後あるいは手術直後の**急性期**から開始し、機能的な回復を図り、自宅退院へと導く**回復期**、ご自宅に帰った後も生活に適応できるよう、あるいは退院には至らず療養の継続が必要であるものの状態が安定しており機能維持を図るための**生活期**といった、いずれの時期においても隔たり無く提供されるよう求められています。

高齢化が進む中、整形外科疾患であっても内科疾患を抱えている患者さんや、脳や内臓の疾患で入院したものの、もともと変形性関節症を患っている患者さんなど、複数の疾患を抱えている方が多くいらっしゃいます。このような患者さんに対し、当科のスタッフ教育においては、一つの疾患に秀でる人材（スペシャリスト）より、どんな病気や怪我にも病期を問わずに対応できる人材（ゼネラリスト）育成を進めて参りました。

急性期病棟、地域包括ケア病棟、療養病棟のいずれに対しても医師の指示により理学療法・作業療法・言語聴覚療法を提供するとともに、必要に応じて外来患者さんへの対応も実施しております。また、医療保険・介護保険下での訪問リハビリテーション（併設訪問看護ステーションから）の提供や、地域包括支援センター主催の介護予防等地域リハビリテーション支援活動へのスタッフ派遣等、特に旧庵原郡 3 町（富士川、蒲原、由比）エリアや富士市西部地域での地域リハビリテーションの中核的役割を担っていると自負しております。

# 新しいCT装置を導入しました!

令和3年12月にCT装置を更新しました。
CT装置は、患者さんの体を通り抜けてきたX線を検出器で受け取り、受け取ったX線の強弱を元に体の内部の画像を作成する装置です。大きな強化ポイントを挙げると以下のようになります。

### 検出器の数が大幅に増えました
従来の装置では検出器の数が64列であったところ、新しい装置では5倍の320列に増えました。これにより、一度に撮影できる範囲が広くなり、息止めや検査時間の短縮が可能となりました。
また、広い範囲を短時間で撮影できるようになったことで、心臓のような動きのある部位でも、より患者さんへの負担が少なく、より精密な検査が行えるようになりました。

### AI(人工知能)の技術が採用されています
受け取ったX線の強弱を元に画像を作成する部分に、最近多くの分野で活用が進むAI(人工知能)の一種であるディープラーニングの技術が用いられています。これにより、少ないX線の量でも画像を作成できるようになり、患者さんの被ばくを従来のものよりも少なく抑えることができるようになりました。
また、作成される画像もより高画質になり、診断に貢献します。

### 開口部を広く、寝台の可動域もより柔軟になりました
CT本体をコンパクトにし、中央の患者さんが入る輪が広く設計されています。これにより、患者さんへの圧迫感が低減されています。
また、寝台の幅や、寝台を下げた時の高さも、患者さん目線の安心設計になっています。

**これからも安全で患者さんに優しく質の高い検査を行ってまいります**

AquilionOne(キャノンメディカルシステムズ(株)社製)

# マイナンバーカードの健康保険証利用に対応しております

当院では、令和３年 10 月からマイナンバーカードを健康保険証として利用できるようになりました。マイナンバーカードの IC チップにある電子証明書により医療保険の資格をオンラインで確認します。

### メリット
- 就職・転職・引っ越し等で保険者の変更があっても、新たな健康保険証の発行を待たずに受診が可能となります。
- 入院診療費等で、高額療養費制度を利用するための限度額適用認定証等の持参が不要となります。

### 注意点
- 利用には事前登録が必要です。マイナポータルや受付窓口等で利用申込が出来ます。
- 自治体独自の医療費助成（こども医療費、特定医療費（指定難病）等）については受給者証の提示が必要になります。
- マイナンバーカードの利用時に顔認証を行うため、ご本人が持参した時のみ対応可能です。